

2023年4月3日

各位

株式会社りそな銀行
株式会社埼玉りそな銀行

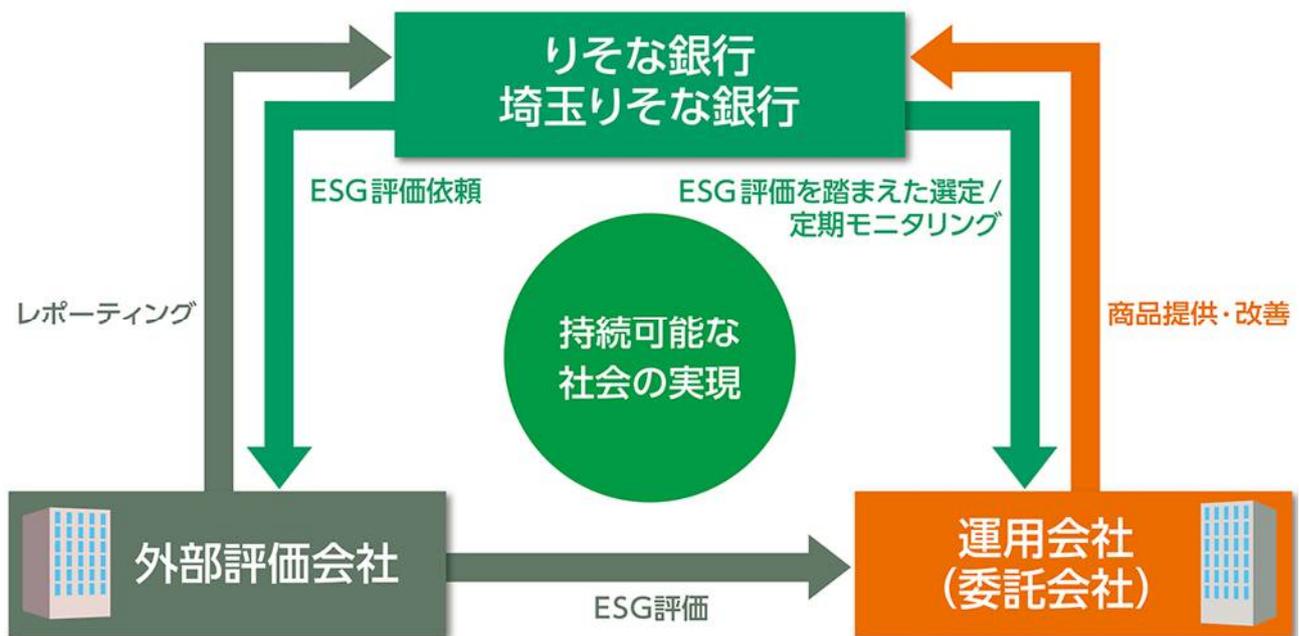
投資信託の商品ラインアップ選定プロセスにおける ESG 評価の採用について

りそなグループのりそな銀行(社長 岩永 省一)、埼玉りそな銀行(社長 福岡 聡)は、本日より、店頭で取り扱う投資信託の商品ラインアップの選定プロセスに ESG 評価の観点を取り入れます。お客さまの ESG 投資を通じて、個人分野における SX^{※1}を加速し、持続可能な社会の実現を目指します。

※1 サステナビリティ・トランスフォーメーションの略。りそなグループでは「持続可能な社会に向けた世の中の変化を先取りし、企業のビジネスモデルや個人のライフスタイルを自ら変化させていくこと」と定義しています。

- 投資信託の商品ラインアップの選定プロセスに外部評価会社による ESG 評価の観点を追加するのは業界初！外部評価会社^{※2}による第三者評価をベースに、運用会社の ESG 投資への取り組み姿勢や ESG 特性を持つファンドの蓋然性等を総合的に評価します。また、定期モニタリング等を通じ、各運用会社や個々のファンドにおける ESG 投資の取り組み水準を維持、向上させます。

※2 投資信託評価会社の三菱アセット・ブレインズ株式会社



りそなグループは「お客さま本位の業務運営」のもと、2021年4月に店頭で取り扱う投資信託を厳選するなどし、お客さまへ質の高いご提案やご説明をするとともに、外部の客観的な評価に基づく良質な投資商品を提供しています。今後も、お客さまのライフプランをサポートする金融サービスの提供に向けて、お客さま一人ひとりのニーズにあった解決策や金融商品のご案内に努めます。

以上